

研究発表Ⅰ（口頭）6月30日（日）9:00～9:55

A会場（本館E101）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
9:00 ～ 9:15	A-1	キャンプ体験による女子高校生の人間関係形成能力の変容	◎西尾桃樺（びわこ成蹊スポーツ大学大学院）、林綾子（びわこ成蹊スポーツ大学）	19	坂谷 充 北翔大学
9:15 ～ 9:30	A-2	4泊5日の兵庫県自然学校が参加児童の自己効力感に与える影響	◎内藤照久（大阪体育大学大学院）、伊原久美子・徳田真彦（大阪体育大学）、西垣幸造（尼崎市立美方高原自然の家）	21	
9:30 ～ 9:45	A-3	自然体験宿泊学習が学級風土に及ぼす影響 －引率教員の資質能力との関係に着目して－	◎金谷洗晟（砺波市立庄西中学校）、坂本昭裕（筑波大学）	23	
9:45 ～ 9:55	コミュニケーションタイム				

B会場（本館E102）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
9:00 ～ 9:15	B-1	「すべての子どもに自然を！プロジェクト」の取組及びその効果	◎佐野由輝（日本自然保護協会）、藤井徳子（金沢学院大学）	37	福富 優 至学館大学
9:15 ～ 9:30	B-2	インクルーシブなキャンプが子どもに与える影響 －ろう・難聴児と健聴児の感想の比較から－	◎針ヶ谷雅子（ろう・難聴児の体験活動を支える会）、太田正義（常葉大学）	39	
9:30 ～ 9:45	B-3	自然とのつながりはWellbeingに役立つのか？ －自然環境での感情と自然体験との関連から－	◎林綾子（びわこ成蹊スポーツ大学）、芝田征司（相模女子大学）	41	
9:45 ～ 9:55	コミュニケーションタイム				

研究発表Ⅱ（口頭）6月30日（日）10:10～11:05

A会場（本館E101）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
10:10 ～ 10:25	A-4	野外教育と協同学習の共通性と可能性	◎高橋達己・坂本昭裕・渡邊仁（筑波大学）	25	井上 望 仙台大学
10:25 ～ 10:40	A-5	ASE活動におけるサッカーユースチームの心理的安全性と責任感に関する研究	◎田井誠人（びわこ成蹊スポーツ大学大学院）、橋本和俊・黒澤毅（びわこ成蹊スポーツ大学）	27	
10:40 ～ 10:55	A-6	山村留学経験がアイデンティティ形成に及ぼす影響	◎森山玖実（筑波大学大学院）、坂本昭裕（筑波大学）、大友あかね（筑波大学大学院）	29	
10:55 ～ 11:05	コミュニケーションタイム				

B会場（本館E102）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
10:10 ～ 10:25	B-4	地域コミュニティの観点によるアウトワード・バウンド教育の意義についての一考察 －クルト・ハーンのエデュケーション理念に注目して－	◎西島大祐（鎌倉女子大学短期大学部）	43	徳田真彦 大阪体育大学
10:25 ～ 10:40	B-5	青少年教育施設における熱中症の発生状況に関する一考察	◎青木康太郎（國學院大學）、阿部麻由里（国立青少年教育振興機構）	45	
10:40 ～ 10:55	B-6	兵庫県の自然学校，「4泊5日は必要なのか？」に答える。 －兵庫県立南但馬自然学校“研究紀要”からの回答－	◎高見和至（神戸大学）、甲斐知彦（関西学院大学）、伊原久美子（大阪体育大学）、亀山秀郎（認定こども園七松幼稚園）	47	
10:55 ～ 11:05	コミュニケーションタイム				

研究発表Ⅲ（口頭）6月30日（日）11:20～12:15

A会場（本館E101）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
11:20 ～ 11:35	A-7	MTBトレイルビルド活動がアウトドアフィールドへの地域愛着に及ぼす影響	◎谷中理矩（YACHIOLAS）、渡邊仁（筑波大学）	31	棟田雅也 鹿屋体育 大学
11:35 ～ 11:50	A-8	原生自然観を測定する尺度作成の試み	◎折居巧朗（筑波大学大学院）、渡邊仁・高橋達己（筑波大学）	33	
11:50 ～ 12:05	A-9	大学野外実習において社会人基礎力を高める要素は何か？－指導者へのインタビューからの検討－	◎橋本和俊（びわこ成蹊スポーツ大学）、向後佑香（筑波技術大学）、伊原久美子（大阪体育大学）、青木康太郎（國學院大學）、福富優（至学館大学）、中丸信吾（日本女子体育大学）、坂谷充（北翔大学）、瀧直也（信州大学教育学部）、徳田真彦（大阪体育大学）	35	
12:05 ～ 12:15	コミュニケーションタイム				

B会場（本館E102）

	発表番号	演題（研究題目）	発表者	掲載頁	座長
11:20 ～ 11:35	B-7	ASEを導入した大学教養体育が大学生の動機づけ調整方略使用の促進に及ぼす影響	○蓬田高正（天理大学）、坂本昭裕（筑波大学）	49	江川 潤 神田外語 大学
11:35 ～ 11:50	B-8	ASEが大学水球選手の集団環境認識に及ぼす影響	○木之下歩夢（筑波大学大学院）、渡邊仁・高橋達己（筑波大学）、折居巧朗（筑波大学大学院）	51	
11:50 ～ 12:00	コミュニケーションタイム				

研究発表（ポスター）6月29日（土）16:30～17:20

※発表者は16:30～17:20の間、ポスターの前に在席してください。

	演題（研究題目）	発表者	掲載頁
P-1	野外活動を用いたチームビルディングが大学生アスリートに及ぼす影響 - 複数種目に着目して -	○井上望（仙台大学）、山田恵子（仙台大学）、松永健成（仙台大学大学院）	53
P-2	イニシアティブゲームにおける大学生の笑顔表出に関する研究	○吉村涼平（筑波大学大学院）、屋代滯（静岡大学）、渡邊仁（筑波大学）、折居巧朗（筑波大学大学院）	54
P-3	天体観望が感情におよぼす影響 - 多面的感情状態尺度短縮版による事例的検討 -	○坂谷充（北翔大学）、井上快星（北翔大学大学院）、小幡郁乃・川上畝央（元北翔大学）	55
P-4	体育大学キャンプ実習における教育効果の検討	○市川優一郎・高荷英久（日本体育大学）	56
P-5	大学体育としての野外運動が学修者のCreative Mindsetsに及ぼす影響	○渡邊仁・坂本昭裕（筑波大学）	57
P-6	大学キャンプ実習における実習補助が与える心理的効果	○齊藤聖斗（日本体育大学大学院）、市川優一郎・高荷英久（日本体育大学）	58
P-7	学生キャンプリーダーの志望動機と指導経験を通じた学びについて	○小林桃佳（日本女子体育大学大学院）、中丸信吾（日本女子体育大学）	59
P-8	保育内容「環境」におけるシャボン玉遊びを通じたSTEAM教育の可能性	○庄子佳吾（仙台大学）、及川未希生（盛岡大学短期大学部）	60
P-9	The Impact of a Leadership Program on Women and Mixed Gender Groups	○Tomoko Seki (Research Center for Youth Education, National Institution for Youth Education)	61
P-10	野外における生成の体験の探究 - 恍惚に関連する体験に着目して -	○岡田成弘（東海大学）	62
P-11	自然体験活動における効果の個人差 - 感覚処理感受性と体験内容に注目して -	○矢野康介（国立青少年教育振興機構）、遠藤伸太郎（千葉工業大学／国立青少年教育振興機構）、大石和男（立教大学）	63
P-12	野外教育を再考する試み - プログラムとしてのクライミングがもつ潜在特性に着目して -	○松永健成（仙台大学大学院）、井上望（仙台大学）、神野周太郎（長崎国際大学）	64
P-13	東京都公立小・中学校における野外教育活動の実態 - 令和6年度野外教育活動と地域連携 -	○山崎源太（国士舘大学）、田中クララ（国士舘大学ウエルネス・リサーチセンター）、加藤晃也（国士舘大学大学院）、永吉英記（国士舘大学）	65
P-14	三重県鳥羽市における小・中学校での海洋教育プログラムの実践とアンケート調査	○山本康介・堀江慧悟（三重大学大学院生物資源学研究所）	66
P-15	デンマークの保育実践における自然およびアウトドアの位置づけに関する研究	○柴田卓（郡山女子大学短期大学部）	67
P-16	アウトドアレクリエーションイベントにおける多面的効果	○横山誠（大阪国際大学）、相奈良律（公益財団法人大阪府レクリエーション協会）、棟田雅也（鹿屋体育大学）	68
P-17	Web3時代における野外教育の可能性 - ライフスタイルアプリ「STEPN」ユーザーの自然体験の実態調査から -	○及川未希生（盛岡大学短期大学部）	69
P-18	効果的なインタープリテーションの提供に向けた展示要素から見る国立公園ビジターセンターの運営実態の調査	○福田一葉（東京農業大学大学院）、下嶋聖（東京農業大学）	70

実践報告 6月29日（土）16:30～17:20

※発表者は16:30～17:20の間、ポスターの前に在席してください。

	演題（研究題目）	発表者	掲載頁
R-1	留学生を対象としたデイキャンプの実践	○永山遼真（筑波大学大学院）、藤川萌（筑波大学大学院）、坂本昭裕・渡邊仁（筑波大学）、大友あかね（やまぼうし自然学校）	71
R-2	サービスマーケティング型野外教育カリキュラムを通じた大学生の学びとその要因：大学主催の「森のようちえん」における指導を経験した学生のインタビュー事例から	○佐藤冬果（東京家政学院大学）	71
R-3	学校設定科目「アウトドア探究」の実践報告	○高橋励起・植田祐矢（札幌新陽高等学校）	72
R-4	日誌の記入内容から健康状態の把握とプログラムの効果を探る ～ 児童を対象とした沖縄離島16泊17日の自然体験教室絵日記による分析～	○加藤晃也・永吉英記・浅倉大地（国士館大学）、山崎源太（国士館大学／多摩市教育委員会）、田中クララ（国士館大学ウエルネスリサーチセンター）	72
R-5	保育園における乳幼児向け自然体験プログラムの実施と効果	○藤井徳子（金沢学院大学）、佐野由輝（日本自然保護協会）	73
R-6	名古屋市の全ての子どもたちに野外教育を	○福岡達昭（名古屋市立下志段味小学校）	73
R-7	北海道アウトドアフォーラムの可能性	○本村明夏・大瀧彩子（国立日高青少年自然の家）、山田亮（北海道教育大学岩見沢校）	74
R-8	長野県におけるインクルーシブ野外教育旅行の実践	○加藤彩乃（信州大学）、小泉二郎（慶應義塾大学SFC研究所）	74
R-9	アウトドアヨガ活動中の心拍およびSP02変動と特徴	○田中クララ（国士館大学ウエルネスリサーチセンター）、山崎源太（国士館大学）、加藤晃也（国士館大学大学院）、永吉英記（国士館大学）	75